



栗生小だより



府南学園

府中市立栗生小学校 No. 10

令和5年1月10日

文責 教頭
高森 嘉代

新たな気持ちで、3学期スタート!



新しい年がスタートしました。今年は「卯年」です。卯年は、芽を出した植物が成長していき茎や葉が大きくなる時期で、目に見えて大きく成長する年だと言われています。また、うさぎは飛び跳ねることから、「飛躍する」ことの象徴とも言えます。今年は、栗生小学校が創立されて150周年の節目の年でもあります。記念行事等を重ねていく中で、子供達が大きく飛躍できる年にしていきたいと思ひます。

保護者の皆様、3学期もご支援・ご協力をお願いいたします。

日本の文化を学ぶ

12月21日(水)に、6年生児童14名は、フランス在住の能宗Lelong美佐子さんから、日本茶について学びました。能宗さんは、フランスでオーケストラ奏者・室内楽奏者として演奏活動を行う一方で、日本茶のすばらしさを伝える「日本茶大使」も務めておられ、いろいろな活動をされているそうです。

知っているようで知らなかった意外な事実を知ったり、味わったことのないお茶の味を堪能したりと、子供達はとても有意義な時間を過ごしました。将来、外国に行ったり、外国の人と触れ合ったりする際に、日本のよさを伝えられる人になってほしいです。



「環境と健康のポスター・標語コンクール」の受賞者です。頑張りました。

<ポスター 健康分野>

広島県環境保健協会 優秀賞

3年 吉川 一稀

<ポスター 環境分野>

府中市公衆衛生推進委員会連合会 会長賞

3年 甲斐 龍ノ佑

<標語 環境分野>

府中市公衆衛生推進委員会連合会 会長賞

5年 佐藤 真衣

1月25日(水) 本校公開教育研修会

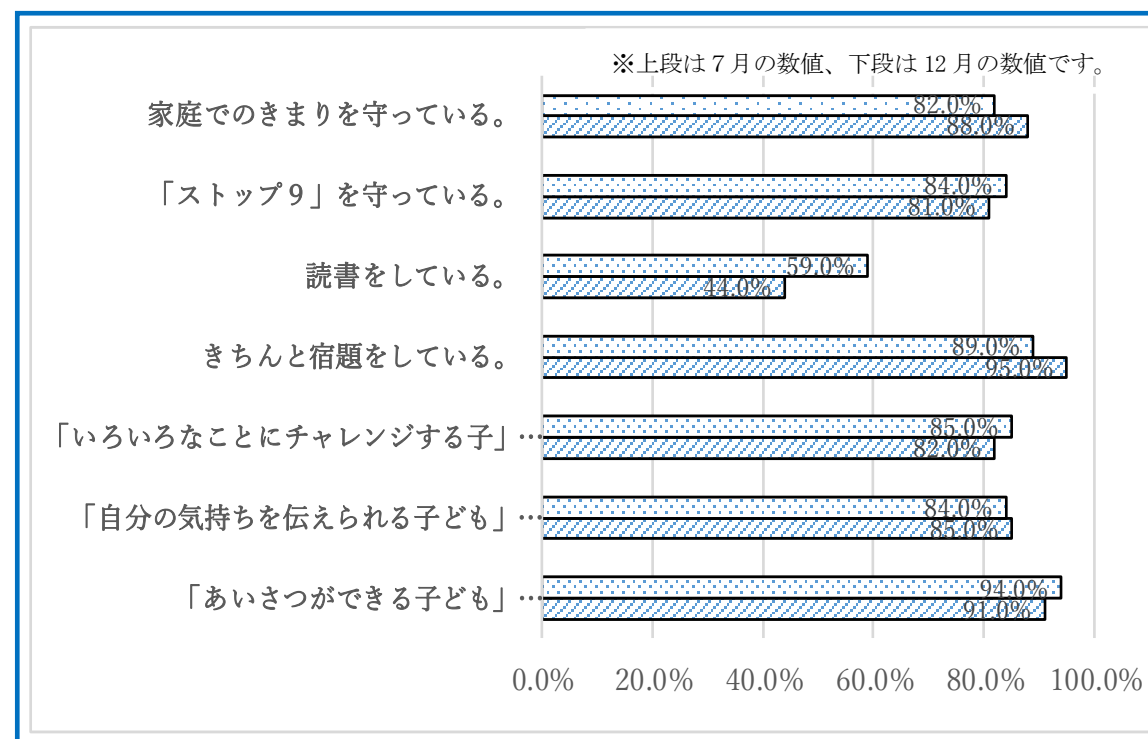
2月7日(火) 職員の研究会参加のため、「らんさぼ」はお休みです。

学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

ご多用の中、学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。結果は次のとおりです。

この結果から、子供達の読書の機会が減ってきていることが分かります。これは、タブレットと向き合う時間が増えたことも要因の1つと考えられます。この課題を克服していくためには、学校と家庭とが協力し合いながら取組みを進めていく必要があります。読書については、PTA活動の重点目標にも組み込まれておりますので、保護者の皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。学校では、図書室に行く機会や読書の時間を増やす、子供達が本を手に取りたくなるような仕掛けを考えるなど、取組みを工夫していきたいと思ひます。

改善された点としては、「きちんと宿題をしている」が6%上昇しました。これは、2学期から始まった「らんさぼ」の利用が功を奏しているのではないかと考えます。これをきっかけに、宿題をやりきる習慣を確実に身に付けてほしいと思ひます。



また、記述部分では、温かいお言葉だけではなく、厳しい率直なご意見等も聞かせていただきありがとうございました。今後の学校経営の参考にさせていただきたいと思っております。

その中の1つで、「あいさつをする子が減っている」とのご指摘をいただきました。これは、12月末に行われた学校運営協議会の中でも話題になりました。子供達が、地域・保護者の方々に気持ちのよい挨拶ができる、子供同士が元気よく挨拶し合える学校にしていきたいと思っております。3学期の取組みの重点項目の1つとして取り上げ、指導していきたいと思っておりますので、お知りおきください。

